



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL:<http://www.mokusankyo.jp>
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 木産協事務局新体制!! | 4. 緑の募金にご協力を!! |
| 2. 県職員人事異動!! | 5. R4 県住宅支援制度情報!! |
| 3. R5 新卒者就職・採用活動への要請!! | 6. 公共建築物等木材利用基本方針変更!! |



1 木産協事務局新体制

4月1日付けで、事務局長として堀米英明氏（前山形県森林研究研修センター所長）が着任しました。氏は山形市東山形在住で、最上総合支庁森林整備課長や県庁木材振興主幹等林産業に精通した実力者であります。ご存じの方も多いと思います。4月からやまがた県産木材利用センター業務も新たに受諾し、業務の拡大に対応いたします。

事務補助員として高橋新也氏（元山辺町建設課長）が着任します。氏は山辺町在住で主に利用センター業務の補助を担当していただきます。利用センター業務は木産協専務理事も兼任しますので、併せてお知らせいたします。

JAS検査担当の佐藤邦明氏が退任し、代わりに鈴木健治が新たにJAS検査業務を担当します。令和4年度JAS担当は高橋幹夫、横山修と検査員三人体制となります。

2 県職員人事異動!!

3月18日恒例の県職員人事異動が内示された。林務関係者を紹介します。本庁では、農林水産部長 地主亨（総務部次長）、農林水産部次長 森谷健（健福部医療政策課長）、技術戦略監兼次長 船越利弘（農林大学校）、参事（専門職大学整備担当）柴田晋吾（上智大学）、森林ノミクス推進課長 福井克（フクイマサル）、森林活用推進主幹 小畑義一、森林経営・再造林推進主幹 笠井俊哉、森林研究研修センター所長 梅津一寿、村山総合支庁森林整備課長 土屋隆一、最上総合支庁森林整備課長 菅原隆志、置賜総合支庁森林整備課長 大築和彦らが主な幹部異動者である。

各地域の木材担当窓口を紹介する。

【県庁森林ミク課】課長補佐 山寄優、主査 小野智史、技師 大内辰章、技師 藤田真矢

【村総森整課林産担当】課長補佐 丹野真人、西山杉B主査 齊藤和恵、主査 佐藤日和

【最総森整課林産担当】課長補佐 鈴木雄大、主査 黒沼一徳、

【置総森整課林産担当】課長補佐 森谷浩、林政主査 横倉斉

【庄総森整課林産担当】課長補佐 菅井泰之、林政主査 浅野浩

また、県関係退職者ですが、齋藤潔 参事(兼)森林ノミクス推進課長は県森林組合連合会代表理事専務（前任者渡邊真司氏）、石川浩 村総森林整備課長は公財やまがた森林と緑の推進機構参事（前任者石山新一朗氏）、堀米英明氏は木産協事務局長に着任した。

令和4年度第1回木材産業協同組合役員会開催 理事・監事の皆様

令和4年4月26日(火)15時～ メトロポリタン山形 です!!

3 令和5年度新卒者就職・採用活動に関する要請!!

3月28日付けで内閣官房等から全木連課長宛てに令和5年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請書が発出された。それによると、学生の就職・採用活動の日程が遵守されていない事例が増加していることや、採用選考活動等では、学生の個人情報の不適切な取扱いにより、就職活動に不利に働くようなサービスが提供され、利用される事案や就職したいという学生の弱みに付け込むような学生に対するセクシャルハラスメント行為等も発生しています。こうした事態は、学生に混乱をもたらすとともに、学生が学修時間等を確保しながら安心して就職活動に取り組める環境を大きく損なうものです。

このため、政府として「令和5年度卒業・修了予定者等の就職・採用活動に関する要請事項」を以下のとおり取りまとめました。ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 就職・採用活動の日程

① 就職・採用活動の日程

- 広報活動開始： 卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降
- 採用選考活動開始： 卒業・修了年度の6月1日以降
- 正式な内定日： 卒業・修了年度の10月1日以降

② 広報活動の開始期日より前に行う活動は、不特定多数に向けた一般的なもの⁴にとどめ、学生の個人情報の取得や個人情報を活用した広報・採用選考活動は行わないこと⁵。

③ 広報活動の実施に当たっては、その後の採用選考活動に影響を与えるものではないことを十分に周知⁶すること。

2. 学事日程等への配慮

① 面接や試験の実施に際して、土日・祝日、平日の夕方以降の時間帯等を活用するとともに、学生の健康状態に配慮すること⁹。

② 学生の授業、ゼミ、実験、試験、教育実習などの時間と重ならないよう、採用選考活動の日時を設定すること。

③ 採用選考活動の対象となる学生に対して、事前に余裕をもって連絡を行うこと。

④ 学生のクールビズ¹⁰等への配慮を行うとともに、その旨を積極的に学生に対して周知すること。

⑤ 上記①～④のほか、学生から個別事情の申し出がある場合、それらに十分配慮しながら採用選考活動を実施すること。

3. 卒業・終了後3年以内の既卒者の取り扱い

① 若者雇用促進法に基づく指針¹⁴も踏まえ、卒業・修了後少なくとも3年以内の既卒者は、新規卒業・修了予定者の採用枠に応募できるようにすること。

② 上記①の既卒者について、通年採用など様々な募集機会を積極的に提供すること。

また、そうした機会を提供している場合には、その旨の情報発信を行うこと。

4 緑の募金にご協力を!!

公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構から、令和4年度緑の募金活動への協力依頼がありました。春の募金期間は4月1日から5月31日までとなっています。緑の募金は身近な環境緑化から、森林の整備、緑の普及啓発活動、森林環境学習など、さまざまな緑化活動に役立てられています。令和3年度緑の募金公募事業の実績や協力企業者等については、たよりに同封した募金チラシ等をご確認ください。



5 令和4年度県住宅支援制度情報!!

令和4年度住宅支援制度の案内パンフレット「やまがた 住まいのガイドブック」が配布されました。詳細については、HPタテッカーナ（県建築住宅課）でも閲覧できますので、ご確認ください。やまがたの家需要創出事業（住宅新築支援）は4月4日から先着順230戸（利子補給）です。また、県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業は4月上旬から先着順150戸（補助金）です。詳細は森林整備課まで。

6 やまがた公共建築物等木材利用促進基本方針の変更!!

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が改正されたことから、「やまがたの公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」が変更され、「やまがたの建築物における～基本方針」となった。



7 4月以降の行事予定!!

日程	行事名		予定出席者
4. 5	県庁挨拶廻り・三役会	ワシントン	理事長等
4. 25	農山漁村セミナー	テルサ	理事長等
4. 26	木産協役員会	メトロ	理事長等

8 日本百名山シリーズ紹介（斜里岳：シャリダケ）

アイヌ語でオンネヌプリ（大きな山）と呼ばれている斜里岳（1,547m）は北海道東部知床半島の付け根部分にあたる清里町に位置する独立峰である。清岳荘という山小屋まで車が入れる。途中の河川公園では鮭の遡上を見ることができるが、同時にヒグマも狙っており羅臼岳の次に出没率が高い地域でもあることから長居は無用である。従って、いつも単独行の私もグループの後ろを歩く登山となる。熊撃退用スプレーや熊鈴、ホイッスルも準備し登山開始。小屋から沢に降りて砂防堰堤を超えると本格的な登山道となり、多くは沢登りと滝登りを繰り返す夏に向いているコースである。しかし、滑りやすいため下りは避けたいコースで帰路は



尾根道に戻ってきた。名のある滝を10箇所ほどクリアすると胸突き八丁と呼ばれる急登が現れ、さらに一汗掻くと山頂へ続く尾根に出る。涼しい稜線をゆっくり30分ほど歩くと山頂に着く。360度見渡せる絶景で羅臼岳や阿寒岳も見える。もちろんオホーツクの海が眼前に広がるが、北海道は広くほんの東部地区が見えるに過ぎない。



9 全木連と県土地連からのお知らせ

山土令3総第934号

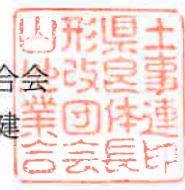
令和4年 3月25日

山形県木材産業協同組合

理事長 松田 賢 殿

山形県土地改良事業団体連合会

会長理事 佐 貝 全 健



令和4年度 農山漁村セミナーの開催について (ご案内)

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、令和4年度農山漁村セミナーを下記により開催いたします。

農業政策の中枢で長年活躍されている一般財団法人食品産業センター理事長の荒川隆氏による講演、さらに農山漁村は日本の命綱であることを強く訴えて活動されている進藤金日子氏の活動報告の内容となっております。

時節柄ご多用とは存じますが、貴所属役職員の参加を頂きたいとご案内申し上げます。

記

1. 開催日時 令和4年4月25日(月) 13時 ～ 15時
2. 会 場 山形市 『山形テルサ テルサホール』
山形県山形市双葉町1-2-3 電話：023-646-6677
3. 内 容 講 演「食料・農業・農村政策の課題と展開方向」
一般財団法人 食品産業センター理事長
元農林水産省農村振興局長 荒川 隆 氏
報 告「農山漁村は日本の命綱」
全国水土里ネット会長会議 顧問
参議院議員 進藤金日子 氏
4. 対 象 者 土地改良区役職員、農林水産関係者
5. 参加申込 別紙申込書にて、申込み願います。(FAX：023-647-5391)
なお、出席者の役職名、氏名が記載されていれば様式自由です。
令和4年4月15日(金) 締切

担当：総務課 進藤 TEL 023-647-5370

10 林野庁からの情報提供 (3月創刊号)

林野図書資料館では、当館で所蔵している書籍や資料、各種イベント等に関する情報を広くお伝えするために「林野庁図書館ニュース(2022年3月創刊)」を毎月1回発行します。



林野図書資料館

林野庁図書館ニュース

発行: 林野図書資料館
TEL:03-3501-0964

林野庁図書館ニュースの創刊にあたって



林野庁企画課長 天野 正治



イラスト 平田 美紗子

このたび、林野図書資料館では、月刊誌として「林野庁図書館ニュース」を発刊することになりました。農林水産省職員、森林・林業・木材産業関係者、学生等の皆様に、本図書館の取組や蔵書に関する情報をはじめとする林野関連情報を分かりやすく発信いたします。

森林・林業・木材産業には長い歴史があり、我が国の伝統や文化を知る上で大変重要です。また、最近ではカーボンニュートラルや気候変動対応、生物多様性といった人類課題の解決にも深い関わりを持っています。「林野庁図書館ニュース」ではこのように幅広い文脈でスポットが当てられる森林・林業・木材産業にまつわる情報を、適切に、かつ興味深く発信できるよう、職員一同取り組んで参りたいと思います。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

林野庁企画課情報

森林×脱炭素チャレンジ2022 募集開始しました



林野庁は、森林整備を通じて脱炭素に貢献する企業等取組を顕彰する新たな制度「森林×脱炭素チャレンジ2022」を創設します。企業等が支援をして行った森林整備の取組について、募集を開始し、特に優れた取組を顕彰し、広く発信していきます。

募集期間
令和4年2月18日(金)から
令和4年4月8日(金)まで



HP: https://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/forest_co2_challenge.html



BUZZMAFF PR動画
入省1年目の2人が時命を受けPR。
「こんなはずじゃなかった」ともりチル
<https://www.youtube.com/watch?v=qiuX0GF7JsQ>



「林業よススメ!」最新話 タワーヤード編



林業漫画「林業よススメ!」の最新話「タワーヤード編」を林野図書資料館HPに公開しました。
HP: <https://www.rinya.maff.go.jp/j/tosyo/attach/pdf/manga-1.pdf>



林業よススメ!



森林環境教育での「林業漫画」活用事例の紹介

林野図書資料館で提供している4作品

お山人画 人to木 リン子の絵日記 林業よススメ!

開催日	主催者(使用者)	イベント名	開催目的【活用方法】	来場者の反応
R3年11月28日	新潟県燕市 (共催 里山仕事隊)	国上山森林教室	工作や展示を通じて森林経営管理制度を進めるにあたり山の整備の必要性の認知と山への関心・親しみをもってもらう企画。 【展示・配布】	工作を通じ材料のあった場所の話題から山の整備の必要性を伝えたところ山への関心度が上がった様子。
R4年1月8日～ 2月10日	奈良県 田原本町立図書館	森と木と暮らし展	地元の木に親しんでもらい、さらに森林や林業について理解を深めてもらうため、森林環境教育と親をを活用した古野杉のしおり配布や関連書籍を展示。 【展示・ファイリング閲覧】	一つ一つ非常にじっくりと見ている方が多数。「本になっていたら借りたい」等のお声も数件あり。来場者の希望によりイベント終了後もファイリング閲覧を継続することとなった。
R4年2月8日～ 2月24日	東京都 豊島区立油壺図書館	「木と森林をしる～ふくろうの暮らし図書館より～」	来場者への森林・林業の知識普及啓発と、SDGs目標9・15についての情報発信・理解促進/図書館資料の貸出。 【展示】	展示内容に関する来場者アンケートにて、林業漫画パネル展示へ「良かった・関心が深まった」の回答を多数いただいた。

11 住宅着工状況(2月期)

令和4年2月期の県内新設住宅着工戸数は432戸となり、対前月比139.4%、対前年同月比118.7%、対前年累計比は123.3%となった。全国の新設住宅着工数は、持ち家以外は増加傾向。市町村別では山形市と東根市、新庄市、酒田市が伸びた。木造率は68.3%となった。

1 県内新設住宅着工戸数(令和4年2月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年(元年)	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
2年	5,005	2,939	1,338	7	721	4,935	70	4,480	89.5%	3,259	87	1,134
03.1月	238	130	63	0	45	177	61	198	83.2%	148	6	44
2月	364	173	76	0	115	355	9	242	66.5%	180	4	58
3月	362	215	94	2	51	357	5	340	93.9%	231	5	104
4月	455	283	122	0	50	437	18	406	89.2%	337	7	62
5月	360	280	34	0	46	351	9	330	91.7%	283	4	43
6月	587	307	159	0	121	575	12	467	79.6%	338	8	121
7月	564	305	181	10	68	554	10	469	83.2%	352	6	111
8月	482	272	155	8	47	468	14	349	72.4%	286	5	58
9月	482	266	161	0	55	473	9	374	77.6%	300	7	67
10月	489	244	193	0	52	485	4	405	82.8%	278	6	121
11月	426	262	112	0	52	421	5	384	90.1%	305	4	75
12月	378	215	94	0	69	373	5	349	92.3%	235	8	106
04.1月	310	139	105	0	66	307	3	260	83.9%	180	9	71
2月	432	143	204	1	84	429	3	295	68.3%	184	1	110
対前月比	139.4%	102.9%	194.3%	-	127.3%	139.7%	100.0%	113.5%	-	102.2%	11.1%	154.9%
対前年同月比	118.7%	82.7%	268.4%	-	73.0%	120.8%	33.3%	121.9%	-	102.2%	25.0%	189.7%
03.1~当月計	602	303	139	0	160	532	70	440	73.1%	328	10	102
04.1~当月計	742	282	309	1	150	736	6	555	74.8%	364	10	181
対累計前年比	123.3%	93.1%	222.3%	-	93.8%	138.3%	8.6%	126.1%	-	111.0%	100.0%	177.5%

2 地域別新設住宅着工戸数(令和4年2月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	432	742	118.7%	123.3%	555
山形市	187	328	105.1%	123.8%	206
上山市	24	25	184.6%	100.0%	24
天童市	21	29	65.6%	59.2%	23
山辺町	8	8	266.7%	100.0%	8
中山町	2	3	200.0%	300.0%	2
東南村山	242	393	106.6%	112.9%	263
寒河江市	5	8	125.0%	72.7%	8
河北町	1	2	33.3%	50.0%	1
西川町	0	0	-	-	0
朝日町	0	0	-	-	0
大江町	3	3	-	-	3
西村山	9	13	128.6%	86.7%	12
村山市	6	9	300.0%	180.0%	8
東根市	52	115	200.0%	188.5%	88
尾花沢市	0	0	0.0%	0.0%	0
大石田町	1	2	-	200.0%	1
北村山	59	126	196.7%	180.0%	97
村山地域	310	532	117.4%	122.9%	372
新庄市	25	38	833.3%	633.3%	38
金山町	0	0	-	-	0
最上町	0	0	-	-	0
舟形町	0	0	0.0%	0.0%	0
真室川町	0	0	-	-	0

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	0	-	-	0
鮭川村	0	0	-	-	0
戸沢村	0	0	0.0%	0.0%	0
最上地域	25	38	416.7%	422.2%	38
米沢市	13	19	162.5%	105.6%	18
南陽市	3	3	75.0%	50.0%	3
高島町	2	5	200.0%	166.7%	4
川西町	0	1	0.0%	25.0%	1
東南置賜	18	28	105.9%	90.3%	26
長井市	4	9	400.0%	69.2%	9
小国町	20	21	-	-	1
白鷹町	2	2	200.0%	100.0%	2
飯豊町	1	1	-	-	1
西置賜	27	33	135.0%	220.0%	13
置賜地域	45	61	236.8%	132.6%	39
鶴岡市	16	48	44.4%	92.3%	45
三川町	1	1	50.0%	33.3%	1
庄内町	3	7	50.0%	100.0%	7
田川	20	56	45.5%	90.3%	53
酒田市	32	54	106.7%	105.9%	52
遊佐町	0	1	0.0%	100.0%	1
飽海	32	55	103.2%	105.8%	53
庄内地域	52	111	69.3%	97.4%	106

注:累計は令和4年1月~